

事業報告書

平成29年度

社会福祉法人 泰久会

障害者支援施設	仁 優 園
居宅支援事業所	樅の木ケアサービス
共同生活援助事業所	な の は な

1. 事業運営

事業種別	事業内容
第1種社会福祉事業	障害者支援施設（入所）仁優園（定員52名）
第2種社会福祉事業	障害福祉サービス事業（短期入所）仁優園（定員6名） 障害福祉サービス事業（生活介護）仁優園（定員18名） 障害福祉サービス事業（居宅介護、重度訪問介護）縦の木ケアサービス 障害福祉サービス事業（共同生活援助）なのはな（定員10名）

2. 事業別状況（平成30年3月31日現在）

【障害者支援施設 仁優園（入所部門）】

（1）利用状況

年度当初51名だった入所者数は、1年間で5名の入所及び4名の退所があり、年度末においては52名となった。

施設入所支援の年間延べ利用者数は18,049人（49.4人/日、稼働率95.1%、前年度比-3.3%）、生活介護の年間延べ利用者数は13,449人（50.0人/日、稼働率96.1%、前年度比-2.9%）であった。

昨年度に比べ稼働率が下がった理由としては、体調不良による長期入院者の増加が主な要因である。

（2）年齢別の状況

（単位：人）

	30-39	40-49	50-59	60-64	65以上	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	0	5	7	18	31	64.2	78.1	31.0
女	1	1	2	7	10	21	63.6	79.6	37.9
計	2	1	7	14	28	52	64.0		
%	3.8	1.9	13.5	26.9	53.9	100.0			

※ 一般的に高齢者と定義される65歳以上の利用者が54%を占めており、加齢とともに加療の頻度も高まり、入院者が増加しているのが現状である。

（3）障害程度区分別の状況

（単位：人）

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	2	2	9	18	31	5.38
女	0	2	7	12	21	5.48
計	2	4	16	30	52	5.42
%	3.8	7.7	30.8	57.7	100.0	

(4) 生活状況

① 日課

7:00	起床、着替え	作業療法	週1回
7:40	朝食、整容（洗面、歯磨き等）	理学療法	必要に応じて随時
9:00	ラジオ体操、集団リハビリ、病院受診	シーツ交換	週1回
11:40 12:40	昼食、服薬、歯磨き	車いす清掃	必要に応じて随時
		コップ漂白	必要に応じて随時
13:30 16:00	入浴、日中活動、個別リハビリ	体重測定	月1回
		買い物代行	月1回+随時
17:40 18:40	夕食、服薬、歯磨き	パン訪問販売	毎週木曜日
		訪問理美容	理容・美容とも月1回
21:00	消灯、就寝	喫茶クラブ	毎週日曜日
		外出支援	随時

② 入浴

入浴回数は週2回とし、入浴日は原則以下のとおりとした。夏期においてはシャワー浴の機会を増やすなど、清潔保持に努めた。

月曜日から金曜日までの午前中は通所のご利用者が入浴されるため、入所のご利用者の入浴は午後からとしている。

男性：火曜日及び金曜日、水曜日及び土曜日

女性：月曜日及び木曜日

③ 外出

職員が足り苦しい状況ではあったが、できるかぎり外出の機会を設けるよう努めた結果、今年度は下記のとおり実施することができた。

インフルエンザ等の感染防止や体調管理の観点から、原則として冬季（12月から3月まで）における外出支援は行わなかった。

なお、個人的な外出や外泊については届出制による個人の自由としているが、冬期についてはインフルエンザ等の感染防止の観点から、マスク着用のご協力をお願いした。

実施月	行き先（内容）
平成29年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・イオンモール樫原（外食、買い物） ・五條市上野公園（お花見）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌山マリーナシティ、黒潮市場（遠足） ・餃子の王将橋本店（外食）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・京都タワー、京都水族館、ホテル日航プリンセス京都（1泊旅行） ・京セラドーム大阪（プロ野球観戦） ・イオン五條店（買い物）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・イオン五條店（買い物） ・ライフ大淀店、来来飯店（買い物、外食）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・イオン五條店（買い物） ・エクスポシティ、ニフレル（買い物、水族館）

実施月	行き先 (内容)
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ イオン五條店 (買い物) ・ ガスト五條店 (外食) ・ あべのハルカス (展望台)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 五條市文化フェスティバル オープニングセレモニー (太鼓演奏) ・ 五條市文化フェスティバル (茶道、生け花体験) ・ 海遊館、天保山マーケットプレイス (水族館)
平成30年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 辯天宗御陵 (お花見)

④ リハビリテーション

毎週月曜日から金曜日までの朝8時45分から10時30分までの45分間、作業療法士の指導により活力ある1日を過ごせることを目標に、発生練習、ラジオ体操、棒体操などの体を動かす内容を中心に集団リハビリを実施した。

午後からはリハビリテーション実施計画書に基づく個別リハビリの時間とし、各ご利用者の希望に応じて作業療法士によるビーズ手芸、塗り絵、編み物等の創作活動やペグボード等を用いた運動機能維持訓練のほか、理学療法士による歩行訓練やストレッチ運動等を実施した。

また、月2回程度、ご利用者の嚥下状態について言語聴覚士による確認を行い、専門的な観点から生活支援員に適切な食事介助の方法(食事の際の姿勢、食材の刻み具合、トロミ具合等)を指導してもらうほか、毎週月曜日から金曜日までの昼食前には生活支援員による口腔体操を行うなどして、ご利用者が食事をしやすい環境の整備に努めた。

⑤ 日中活動

毎週月曜日から金曜日まで、日中活動専門支援員1名が中心となり実施した。日中活動の主な内容は概ね以下のとおり。

- ・ 美術 (絵画、制作等)
- ・ スヌーズレン
- ・ カラオケ
- ・ 喫茶
- ・ クロスワードパズル
- ・ お菓子作り
- ・ 歌の会
- ・ 書道
- ・ テーブルボーリング
- ・ 坊主めくり

⑥ 行事等

実施月	行事名
平成29年4月	・ 笑顔満祭2017
5月	・ バーベキュー
6月	・ 1泊旅行
7月	・ 宇智野保育所の子どもたちとの交流会
8月	・ 夏祭り
9月	・ カラオケ大会予選
10月	・ 体育祭
11月	・ 五條市文化フェスティバル作品展示
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ クリスマス会 ・ カラオケ大会決勝戦
平成30年2月	・ 節分の豆まき

(5) 健康管理

嘱託医（内科）による診察（毎週木曜日）及び年2回の健康診断のほか、泌尿器科医による往診（毎週金曜日）、歯科医による往診並びに歯科衛生士による口腔ケア（随時）、協力医療機関（南奈良総合医療センター）への定期受診等により体調の維持に努めた。

突発的な事案については嘱託医及び協力医療機関への受診で対応したが、ご利用者の加齢による身体機能の低下とともに、病状発生の頻度がかかなり増えているのが実情である。

また、管理栄養士が栄養ケア・マネジメント（アセスメント、栄養ケア計画、スクリーニング）に基づく栄養指導等をご利用者に直接行なったり、栄養補助食品等を活用することで、少しでもご利用者が良い栄養状態を保てるように努めた。

(6) 食事の提供

管理栄養士が栄養ケア・マネジメント（アセスメント、栄養ケア計画、スクリーニング）に基づき、ご利用者の適切な栄養管理ができるように努めた。

給食を考える会（毎月第1火曜日開催）では、ご利用者が主体となり食事内容の検討や献立作成等を行なった。当該会議には厨房業務委託業者の職員にも参加していただき、食事内容の質の向上に繋げることができるよう、ご利用者の生の声を聞いていただいた。

給食会議（毎月第3火曜日開催）では、給食を考える会で挙がり切らなかった意見やご利用者からいただいた意見、支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

ご利用者の嚥下状態については、言語聴覚士による嚥下状態の確認を行ったうえで、ご利用者それぞれの嚥下状態に適した形態での食事を提供した。

対象となるご利用者には、医師の指示書に基づき糖尿病食等の療養食を提供した。

(7) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、10月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

(8) 記録用カメラの設置について

「記憶より記録」とドライブレコーダーの設置が当たり前となってきた昨今、福祉施設においてもトラブルや事故等が発生した際の正確な証拠とすることができるよう、危機管理の一環として、職員室や廊下等の共用スペース全11か所に記録用カメラを設置した。

なお、ご利用者の居室やトイレ、浴室等についてはプライバシー確保の観点から、設置はしていない。

(9) 会議

ご利用者の支援内容等に関する会議のほか、本年度より人事考課制度の導入に向けた検討を開始した。

会議名	内容	参加者
運営会議 (1回/月)	・部門を跨ぐ連絡事項等の共有 ・行事の確認 ・審議事項の検討 ・外部研修のフィードバック 等	・施設長、事務長、事務次長 ・看護師、管理栄養士、作業療法士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者(居宅介護)

会議名	内 容	参加者
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・入所部門の生活支援員間での情報共有 ・支援内容の検討 ・介護技術等の研修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 ・入所部門の生活支援員
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有 ・支援者としての要望事項の共有 ・委託業者からの要望事項の共有 ・行事の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、管理栄養士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士
プロジェクト会議 (2回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度の導入に向けた検討(大枠の検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長 ・外部コンサルタント
責任者会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度の導入に向けた検討(現場視点の詳細な検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・各部署副主任
ケア会議 (随時)	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の作成、見直し等 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者(入所) ・看護師、管理栄養士、作業療法士

(10) 苦情の内容及び結果の公表

なし

【短期入所事業 仁優園】

(1) 利用状況

年間延べ利用者数は648名（稼働率29.6%、前年度比+5.3%）であった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-64	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	2	1	1	1	6	41.2	62	22
女	1	2		1	3	7	48.0	62	28
計	2	4	1	2	4	13	44.8		
%	15.4	30.8	7.6	15.4	30.8	100.0			

※ 上記の実人数については、平成30年3月31日時点で、今後も継続して利用予定のある利用者についてのみ集計したものである。

(3) 障害程度区分別の利用状況（延べ人数）

(単位：人)

区分	利用月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
3	4	6						4	3	8	5	14	44	6.8
4						30	31	34	31	31	28	31	216	33.3
5	4	5	11	12	13	12	16	18	20	26	31	20	188	29.0
6	22	12	4	15	8	7	25	41	33	17	7	9	200	30.9
計	30	23	15	27	21	49	72	97	87	82	71	74	648	100.0

(4) 苦情の内容及び結果の公表

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
2件	ご利用者	<p>昨年末のショートステイ利用の際に、車イスで廊下を走行中、男性職員が進路を塞ぎ、両手を広げて通せんぼをした。</p> <p>その後、当該職員は広げた手を自らの下腹部に被せるような仕草をしたが、その行為が不快に感じた。侮辱されているようにも感じたので改めてほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 当該職員に聞き取りを行なったところ、ご利用者の申し出通りの事実確認をした。 当該職員はコミュニケーションの一環として、ふざけてやってしまったとのことであった。 当該職員に対しては、コミュニケーションの取り方を誤っていることを厳しく指導するとともに、ご本人に対して謝罪をし、再発防止に努めることをお約束した。
	ご利用者	<p>5月のショートステイ利用の際、入所中の親しい友人にお菓子を差し入れたところ、職員から「ご利用者間での物のやり取りは禁止させていただいています」と言われ、差し入れたお菓子を返された。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 重要事項説明書には当該職員が指摘した内容の記載はあるものの、契約時の対応職員が口頭での説明は行なっていなかった。 当該職員としては、言葉を慎重に選び、ご利用者が気分を害さない

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
2件		<p>そもそも、利用契約時にそのような説明を受けていなかったのが気分を害した。決まり事としてあるのなら、契約時に説明してほしかった。</p> <p>また、「禁止です」との職員の指摘も高圧的に感じたので、高圧的な言動を慎んでほしい。</p>	<p>ように配慮して説明をしたつもりではあったが、ご本人が不快に感じられたという事実は真摯に受け止めなければならないと反省している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配慮しながら説明したつもりではあったが、施設側の説明不足に対する謝罪よりも先にご本人への指摘があったため気分を害されたものと推察できる。 <p>これらことについて、ご本人に対して謝罪をするとともに、再発防止に努めることをお約束した。</p>

【生活介護事業 仁優園（通所部門）】

(1) 利用状況

年間営業日数は257日、年間延べ利用者数は3,096人（12.0人/日、稼働率66.9%、前年度比-7.9%）であった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-64	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	5	2	4	2	14	45.2	62.1	22.0
女	1	2	1	1	1	6	44.3	61.1	28.1
計	2	7	3	5	3	20	44.9		
%	10.0	35.0	15.0	25.0	15.0	100.0			

(3) 障害程度区分別の利用状況（延べ人数）

(単位：人)

区分	利用月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
3	28	30	21	27	32	30	29	30	27	28	26	33	341	11.0
4	41	44	44	42	44	40	22	31	41	40	40	44	473	15.3
5	32	37	35	31	32	18	35	56	37	24	29	22	388	12.5
6	171	176	169	164	157	131	155	163	150	148	147	163	1,894	61.2
計	272	287	269	264	265	219	241	280	255	240	242	262	3,096	100.0

(4) 障害程度区分別の状況

(単位：人)

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	1	2	3	8	14	5.28
女	1			5	6	5.50
計	2	2	3	13	20	5.35
%	10.0	10.0	15.0	65.0	100.0	

(5) 事業内容

- ① 実施日 毎週月曜日から金曜日まで（祝日も営業）
- ② 営業時間 午前9時30分から午後3時30分まで
- ③ デイリープログラム
 - 9:30 利用者到着、水分補給、朝の会（体操、発声、合唱等）
 - 10:30 入浴
 - 12:00 昼食
 - 13:30 レクリエーション、創作活動等
 - 15:15 水分補給
 - 15:30 利用者送迎開始
- ④ 昼食 本体入所施設と共通メニュー
- ⑤ 送迎 車イス対応車6台

(6) 食事の提供

給食会議（毎月第3火曜日開催）では、ご利用者からいただいた意見や支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

なお、蕎麦等のアレルギー症状を起こす食材がある場合は、代替食品で対応した。

(7) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、10月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

(8) 記録用カメラの設置について

「記憶より記録」とドライブレコーダーの設置が当たり前となってきている昨今、福祉施設においてもトラブルや事故等が発生した際の正確な証拠とすることができるよう、危機管理の一環として、デイサービス内1か所に記録用カメラを設置した。

(9) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・部門を跨ぐ連絡事項等の共有 ・行事の確認 ・審議事項の検討 ・外部研修のフィードバック 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長、事務次長 ・看護師、管理栄養士、作業療法士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者(居宅介護)
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有 ・支援者としての要望事項の共有 ・委託業者からの要望事項の共有 ・行事の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、管理栄養士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士
責任者会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度の導入に向けた検討(現場視点の詳細な検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・各部署副主任

(10) 苦情の内容及び結果の公表

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
1件	ご利用者	<p>4月から5月にかけて、生活介護利用時の入浴の際、お風呂上りに服を着ようとしたところ、脱衣かごに入れたはず衣類が長イスの奥に落ちていた。1度目は自分が落としてしまったものと思ったが、その後の利用でも2度、3度と同様の事象が発生した。</p> <p>奥の方に自然に落ちるとは考えにくく、誰かが意図的に落としている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活介護の職員に聞き取りしたところ、ご利用者が申し出ているような行為を行なった職員はいなかった。 ・長イスの下に衣類が落ちているのを見つけたので、何気なく拾ってご本人に渡したことがあるという職員は確認できた。当該職員は、何らかの理由で落ちたのだろうと感じていたとのこと。

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
1件		<p>のではと疑ってしまう。 嫌がらせをされているように感じるのでやめてほしい。調査してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人には、職員への聞き取りの結果、誰かが意図的に落としたりは確認できず、原因は特定できていないとお伝えした。 しかし、脱衣かごの中身を、入浴前と入浴後でご利用者と職員が一緒に確認するなどして、今回のような不愉快な思いをさせることのないよう再発防止策を講じることをお約束した。
	ご利用者	<p>生活介護利用時、他の利用者もいる前で、職員から自分が意としていないことを大きな声で言われたことが苦痛であった。</p> <p>以前からも配慮に欠ける言葉掛けに気分を害していることがあるので改めてほしい。</p> <p>一方的に言うのではなく、その理由も説明してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当該職員に聞き取りを行なったところ、当該発言については身に覚えがあり、配慮のない発言であったと感じている。 ・なにかをお願いする場合は、ご本人が納得されるよう説明すべきであったと感じている。 ・これらのことに対し、施設長、事務長、サービス管理責任者がご本人に謝罪し、再発防止に努めることをお約束した。

【居宅支援事業所 縦の木ケアサービス】

(1) 利用状況

1年間の実利用人数は13人、延べ訪問回数は2,069回（前年比+332回）、延べ利用時間数は2,503.5時間（前年比-224時間）であった。なお、重度訪問介護の利用実績はなかった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	30-39	40-49	50-59	60-64	65以上	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	1	4	1	1	8	52.9	66	35
女	1	1		1	1	4	49.5	61	31
計	2	2	4	2	2	12	51.8		
%	16.7	16.7	33.2	16.7	16.7	100.0			

※ 上記の実人数については、平成30年3月31日時点で、今後も継続して利用予定のある利用者についてのみ集計したものである。

(3) 会議

会議名	内容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・部門を跨ぐ連絡事項等の共有 ・行事の確認 ・審議事項の検討 ・外部研修のフィードバック 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長、事務次長 ・看護師、管理栄養士、作業療法士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者 (居宅介護)
サービス内容検討 会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容の検討等 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供責任者 (居宅介護) ・訪問介護員
責任者会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度の導入に向けた検討 (現場視点の詳細な検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・各部署副主任

(4) 苦情の内容及び結果の公表

なし

【共同生活援助事業所 なのはな】

(1) 利用状況

年度当初7名だった入所者数は、1年間で1名の入所及び1名の退所があり、年度末においては7名となった。

年間延べ利用者数は2,430人(6.7人/日、稼働率66.7%、前年度比-8.6%)であった。

昨年度に比べ稼働率が下がった理由としては、1名の退所から新規入所までの期間が長く空いたことが要因である。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	40-49	50-59	60-64	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	3	1	5	53.4	60	47
女	1	1		2	53.0	57	49
計	2	4	1	7	53.3		
%	28.6	57.1	14.3	100.0			

(3) 障害程度区分別の利用状況

(単位：人)

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	1	2	1	1	5	4.40
女				2	2	6.00
計	1	2	1	3	7	4.86
%	14.3	28.6	14.3	42.8	100.0	

(4) 食事の提供

本体施設の厨房を活用し、グループホーム内での調理は行なわなかった(ご利用者の要望により昼食を手作りする機会を設けることはあった)。

グループホームには管理栄養士の配置はないが、衛生管理の観点から本体施設に配置される管理栄養士が衛生指導等を行なった。

給食会議(毎月第3火曜日開催)では、ご利用者からいただいた意見や支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

なお、蕎麦等のアレルギー症状を起こす食材がある場合は、代替食品で対応した。

(7) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、10月及び3月に総合訓練(避難訓練、通報訓練、消火訓練)を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

(8) 記録用カメラの設置について

「記憶より記録」とドライブレコーダーの設置が当たり前となってきている昨今、福祉施設においてもトラブルや事故等が発生した際の正確な証拠とすることができるよう、危機管理の一環

として、グループホームのダイニング1か所に記録用カメラを設置した。

(9) 会議

ご利用者の支援内容等に関する会議のほか、本年度より人事考課制度の導入に向けた検討を開始した。

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・部門を跨ぐ連絡事項等の共有 ・行事の確認 ・審議事項の検討 ・外部研修のフィードバック 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長、事務次長 ・看護師、管理栄養士、作業療法士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者 (居宅介護)
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援員、世話人間での情報共有 ・支援内容の検討 ・介護技術等の研修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 ・生活支援員 ・世話人
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有 ・支援者としての要望事項の共有 ・委託業者からの要望事項の共有 ・行事の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、管理栄養士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士
プロジェクト会議 (2回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度の導入に向けた検討 (大枠の検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長 ・外部コンサルタント
責任者会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度の導入に向けた検討 (現場視点の詳細な検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・各部署副主任

(10) 苦情の内容及び結果の公表

なし